

## 「大阪大学男女共同参画推進基本計画の推進に係る部局アンケート」を実施しました。

本学では、今年度から4年間にわたって「男女共同参画推進基本計画」を実施中です。これに関連して、各部局等の長に依頼し、10月から11月にかけてアンケートを実施しました。今後、男女共同参画推進オフィス会議において頂いた回答を分析し、基本計画の各施策に反映する予定です。  
だれもがいきいきと働き、学べるキャンパスを目指して、男女共同参画の推進に力を入れておりますので、これからも基本計画の各施策にご期待ください！

【基本計画は阪大HPに掲載しています】

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/diversity/office/plan>

## 本学HPに「相談窓口案内」を新設しました。

育児・介護などで相談したいこと、困ったことが起きたとき、どこに相談すればよいか迷ったことはありませんか？

このたび、本学HP「多様な人材の活用」内に「相談窓口案内」を新設しました。

現在は大阪府、北摂地域の自治体の窓口案内を掲載しています。今後順次拡大していく予定です。ぜひご利用ください。

【大阪大学HP「多様な人材の活用」】

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/diversity/consultation>

## 平成25年度「研究支援員制度」 利用者をまもなく募集開始します。

「研究支援員制度」は、出産・育児・介護で研究時間を確保しにくい研究者の方を支援する制度です。

学部生・院生などの研究支援員による様々な支援を受けながら、彼らのロールモデルとしての役割を果たせるという「サポート連鎖」をメリットとしているので、多くの方が利用されています。

平成25年度の募集については、1月中旬以降、本学HPで詳細をお知らせする予定です。

お問い合わせについては、男女共同参画推進オフィスまでご連絡ください。

## 第7回女子中高生のための関西科学塾 本学で中学生対象の実験講座を開催！



去る10月21日(日)、本学吹田・豊中両キャンパスにおいて、「女子中高生のための関西科学塾」を開催しました。

8つの実験講座に女子中学生62名が挑戦。どの講座も満足度が高く、将来は理系進学を目指すと心に決めるなど、参加者が理系進路への意識を高めた一日となりました。

関西科学塾は理系進路を選択する女子を応援するイベントとして、女子中高生と保護者、教員を対象に毎年開催しています。

詳しくは関西科学塾HP (<http://kagaku-juku.jp/>)をご覧ください。

## みみより情報(その1)

大阪大学は「くるみん」を取得し、子育てサポートをしています。

妊娠・出産を控えた教職員の方に向けて、休暇制度や経済的支援についてまとめた冊子「次世代育成支援の手引き」を本学HPに掲載していますのでご利用ください。

【大阪大学HP】

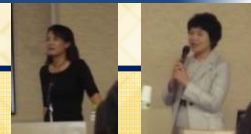
[http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/diversity/work\\_life\\_sup](http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/diversity/work_life_sup)

## みみより情報(その2)

男女共同参画推進オフィスでは、女性教職員向けに電動さく乳器のレンタルを行っています。オフィスまでお気軽にお問合せください。



## 10月17日(水)第1回男女共同参画セミナーを開催しました。



年に2回開催している本セミナーの第1回では、「女性研究者を目指そう!」として、子育てをしながらキャリアを積み重ねている本学の女性研究者にお話を伺いました。

まず初めに工学研究科の赤井恵助教からは、子育てと家事をめぐる配偶者との率直なやり取りを詳細にご紹介いただき、時おり笑いを交えた体験談を語っていただきました。

続いて薬学研究科の上島悦子教授からは、薬剤師としてのキャリアから、教員へ変わられた経験について、子育てをしながらも仕事も充実させた日々をお話いただき、参加者はみるみる引き込まれていきました。質疑応答も活発に交わされ、盛会のうちに終了しました。



←参加者からの質問に答える上島教授(左)と赤井助教(右)

## 11月29日(木)第6回男女共同参画シンポジウムを開催しました。



今回のシンポジウムは、「育児・介護と仕事の充実に向けて—男性も“イクメン”“介男子”に—」をテーマとしました。「イクメン」という言葉を広め、数々の著書や講演でご活躍の渥美 由喜さん(厚生労働省政策評価に関する有識者会議委員(東レ経営研究所ダイバーシティ&ワークライフバランス研究部長))にご講演いただきました。

渥美 由喜さんは、仕事をしながら2人のお子様の子育て及び実のお父様の介護に奮闘され、参加者の関心も高く、学内外から多くの方が聴講にいられました。参加者のアンケートでは「実体験に基づいたお話に感動した」「男性である自分もぜひ育児休業を取ってみたい」といったご意見が多数寄せられました。また、対談コーナーでは、言語文化研究科教授の高橋 美恵子さんとの軽妙なやり取りに参加者からの質問も飛び交い、終了時間を迎えるのが惜しい雰囲気の中閉会しました。好評だった本テーマを受けて、2月には、本学のイクメンをクローズアップしたセミナーを開催予定です。(詳細は下記をご覧ください。)



↑渥美講師(右)と高橋教授(左)

←渥美講師の講演に聴き入る参加者のみなさん

言語文化研究科教授の高橋 美恵子さんとの軽妙なやり取りに参加者からの質問も飛び交い、終了時間を迎えるのが惜しい雰囲気の中閉会しました。好評だった本テーマを受けて、2月には、本学のイクメンをクローズアップしたセミナーを開催予定です。(詳細は下記をご覧ください。)

### 速報

#### ★平成24年度第2回男女共同参画セミナーを開催します★

#### “実際にイクメンやってみよう!”(第6回シンポジウム関連企画)

本学では、「大阪大学男女共同参画推進基本計画」を推進中です。その中で「ワーク・ライフ・バランス」の実現に向けて、男性の育児休暇取得者の増加を目指しています。

そこで今回は、本学在職で育児休業や特別休暇を取得した男性教職員をお迎えして、育児について語っていただきます!

現在育児中の方、これから育児に関わろうと考えている男性・女性共に必聴です。

日 時：平成25年2月13日(水) 15:00~16:30(予定)

場 所：大阪大学コンベンションセンター2階 会議室2

お申込み・お問い合わせ先：男女共同参画推進オフィス



国立大学法人 大阪大学 男女共同参画推進オフィス  
〒565-0871 吹田市山田丘1-1 (本部南棟)  
TEL 06-6879-4405 FAX 06-6879-4406  
URL <http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/diversity>  
E-mail [geoffice@office.osaka-u.ac.jp](mailto:geoffice@office.osaka-u.ac.jp)